

ひじかわばし 大洲小学校児童が肱川橋の工事現場を見学しました。

大洲河川国道事務所で行っている肱川橋橋梁架替において、橋脚建設工事の現場で大洲小学校児童を招いて現場見学会を開催しました。

- 日 時：令和 2年 2月25日（火）10：00～11：30
- 場 所：大洲市中村 肱川橋橋梁架替工事現場
- 参加者：大洲市立大洲小学校児童 4年生49名
- 主 催：大洲河川国道事務所、大豊建設株式会社

肱川橋は、1913年（大正2年）に初代の橋が完成し、その後補強等を繰り返しながら107年が経過しました。地震時の耐震性能の不足等のため新しく架け替える計画となっており、工事を順調に進めているところです。

見学会は、新しい肱川橋がどのようなになるのか等を学んでもらったあと、普段は立ち入ることの出来ない工事現場に入り、間近で工事の様子を見学、地中で土を掘る重機の操作体験、工事に必要な設備の説明を行いました。

参加した児童からは「重機の操作が楽しかった」、「早く橋が完成してほしい」といった感想をいただきました。

1日も早い肱川橋の完成を目指すとともに、今回の見学会を通じて道路整備への理解や土木工事に興味を持っていただき、建設産業の担い手確保につなげることが出来ればと考えています。

